

地質標本館特別展

5月10日は
地質の日

空間と波長で 広がる地質学

リモートセンシング

Remote Sensing

講演会

4.18(土) 14:00~15:00

会場：地質標本館 映像室 / 定員：40名

謎解き・太陽系の歴史

—小惑星と隕石から解き明かす太陽系形成進化過程—

松岡 萌

地質情報研究部門
リモートセンシング研究グループ

月へ行かずに月を調べる

—衛星リモートセンシングでわかること—

池田あやめ

地質情報研究部門
リモートセンシング研究グループ

開催場所：地質標本館 1 階ホール

開館時間：9時30分～16時30分

休館日：毎週月曜日
(休日の場合は翌平日)

入場無料

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

産総研
ともに挑む。つぎを創る。



GEOLOGICAL MUSEUM
地質標本館



〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1
TEL: 029-861-3750 <https://www.gsj.jp/Muse/>

GSC20260129

2026 2.25(水)
➤ 6.28(日)

皆さんが目で見える「地球：地質」、実は限られたスケール（世界）でしか捉えられていません。リモートセンシングは、その世界を大きく広げてくれる道具です。本展示では、空間と波長という二つの軸を通じて、リモートセンシングが広げてくれる地質の世界をご紹介します。